

みんなの目標【学校目標】



自ら学び ともに伸びる

令和8（2026）年度は、廿日市小学校創立152年目の年となります。

この1年間も、次に掲げる方針の下、児童が「行きたい」、教職員が「働きたい」、保護者・地域の皆さんが「通わせたい」と思える学校づくりを進めてまいりたいと考えています。

昨年度まで「学校教育目標」として掲げていた《**自ら学び ともに伸びる**》を、今年度からは「**みんなの目標【学校目標】**」と位置付けることとしました。

これは、この目標は、児童だけでなく、教職員の目標でもあることを明確にすること、更には、保護者・地域の方にも意識していただきたいという願いを込めて、「**みんなの目標【学校目標】**」とするものです。

言うまでもなく、本校が教育活動を進める上で、保護者・地域の皆さんとの連携・協働は不可欠です。学校運営協議会を中心に、PTA・「廿笑応援団」をはじめとする皆様との連携・協働を進めながら、保護者・地域の皆さんから信頼される学校づくりを進めてまいります。

保護者・地域の皆さん、たくさんの応援とご協力を何卒よろしくお願いします。

令和8年4月 廿日市小学校長 中谷 一志

＝令和8年度の学校経営について＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

I 廿日市小の児童に身に付けてほしい資質・能力

少子化・高齢化、価値観の多様化、人間関係の希薄化、生成AIなどのデジタル技術の急速な発展など、加速度的に社会は変化するだけでなく、社会の先行きに対する不確実性は益々高まっています。

今、廿日市小で学んでいる子供たちは、今よりも更に変化の激しい社会を生きることとなります。そうした変化の激しい社会を自分らしく、豊かに生きていくために、廿日市小の児童には次の資質・能力を身に付けてほしいと考えています。

◎自主性・主体性 ◎思考力・表現力 ○自己調整力 ◎自己有用感 ○協働性

II めざす学校像

Iの資質・能力を着実に育成するためには、まず廿日市小が、全ての人にとって、安心して成長できる場となる必要があります。そこで、今年度もめざす学校像を

「児童・教職員・保護者・地域の Well-being を実現する学校」

とし、児童が「行きたい」、教職員が「働きたい」、保護者・地域が「通わせたい」と思える学校づくりを進めていきます。

III みんなの目標【学校目標】

自ら学び ともに伸びる

IV めざす子ども像・教職員像

みんなの目標【学校目標】に迫るため、「自立」「協働」「挑戦」の三つのキーワードのもと、次のようにめざす子ども像・教職員像を設定しました。その姿を目指して、教育活動の創造・改善・充実を行います。

	自 立	挑 戦	協 働
子ども像	<ul style="list-style-type: none">●自分のよさ、得意を知っている。●自ら進んで学び、振り返りを次の学びに生かす。●自分なりの方法で、学びの成果を表現する。	<p>(自ら・他者と協働して)</p> <ul style="list-style-type: none">■目標を持ち、積極的に挑戦する。■簡単にあきらめない。粘り強く取り組む。■学校・地域に貢献しようとする。	<ul style="list-style-type: none">○感謝の気持ちを持ち続けている。○友達を大切にし、協力して行動する。○他者より良い学び(価値)を生み出そうとする。
教職員像	めざす子ども像の五歩先を歩む。		

※本 HP の「学校紹介>学校経営構想」も併せてご覧ください。